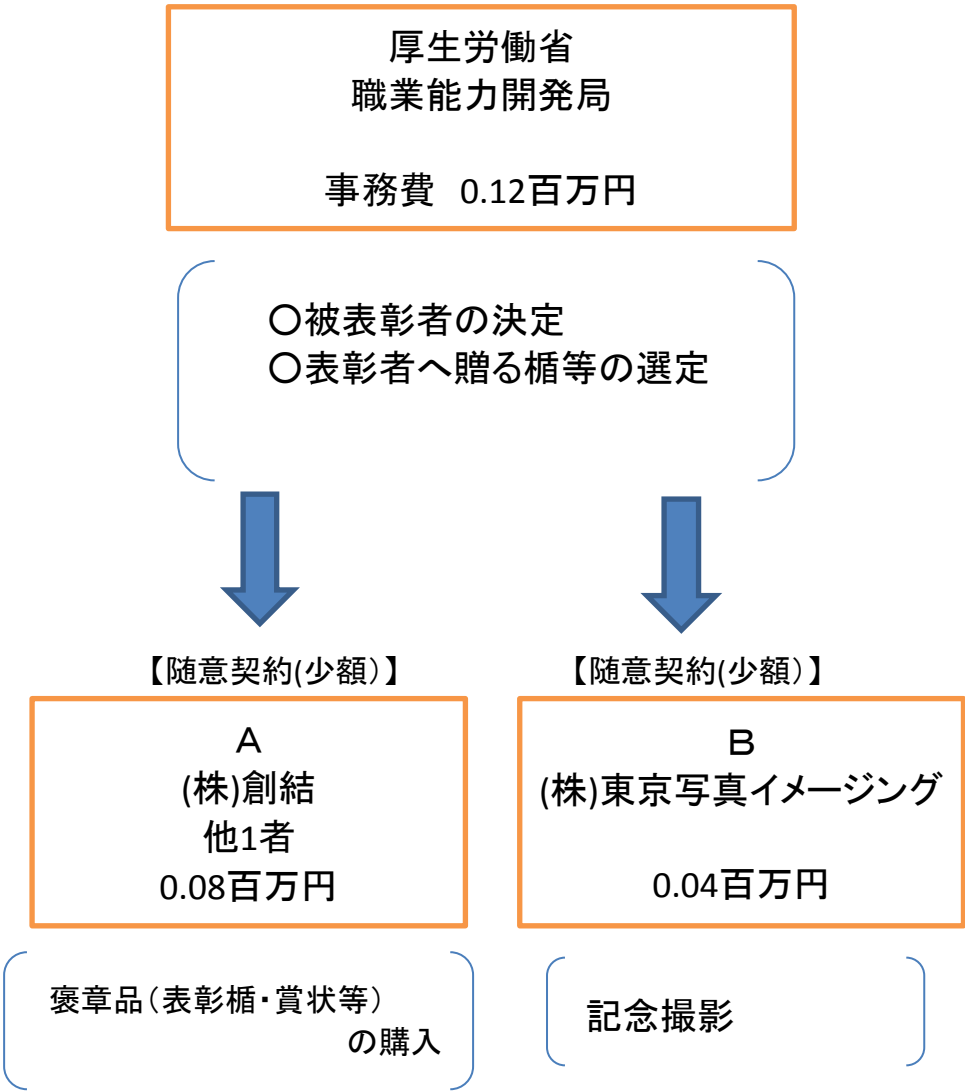


平成24年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		若年労働者対策経費		担当部局庁		職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成19年度～平成23年度		担当課室		キャリア形成支援室		キャリア形成支援室長 浅野 浩美		
会計区分		一般会計		施策名		若年者のキャリア形成を支援する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等		-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		若年者の職業的自立の実現に関し、顕著な功績が認められる団体又は個人に対して、厚生労働大臣表彰を行い、もって若年者の職業的自立を支援する取組を奨励し、すぐれた取組を広く普及させるとともに、成功事例を広く国民に周知し、社会全体において若年者の職業的自立を支援する気運を高めることを目的とするもの。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		若年者の職業的自立の実現に関し、顕著な功績が認められる団体又は個人を対象に、職業能力開発局長が定める基準に従い、所在地の都道府県労働局長の推薦、選考委員の選考を踏まえ、厚生労働大臣が決定、表彰を行うもの。								
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	0.9	0.6	0.3				
			補正予算							
			繰越し等							
			計	0.9	0.6	0.3				
		執行額		0.04	0.1	0.12				
		執行率 (%)		4.44	16.7	40				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
		本事業は、若者に対する就労支援に取り組む団体を表彰するものであり、具体的な数値目標等を設定することは、事業の性格となじまない。			成果実績		-	-	-	
					達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		表彰を行う団体数			活動実績 (当初見込み)	団体等	7 (4団体、3個人)	7 (4団体、3個人) (-)	4 (2団体、2個人) (-)	
単位当たりコスト		30,000 (円/団体等)			算出根拠	単位当たりコスト＝執行額(0.12百万円)／表彰を行う団体数(4団体等)				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由						
	(目)褒章品費			平成23年度をもって事業廃止のため。						
	(目)職員旅費									
	(目)庁費									
	計									

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		若年無業者の数は依然として高水準にあり、社会全体でその職業的自立を支援する気運を高めることについては、広く国民のニーズがあると認められる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		若者は我が国の将来を担う人材であるため、その職業的自立を支援する気運の醸成を目的とした本事業は、国で実施すべきものである。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		予算の不用分については、主に職員旅費、庁費である。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		本事業に必要な物品の購入に当たっては、少額随意契約の範囲内での調達であり、複数者から見積書を収集し、業者を決定しているため、支出先の選定は妥当と言
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		商品カタログ等を精査し、少ない予算を効率的に執行しているところ。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		費目・使途については、若者自立支援の取り組みを表彰するために真に必要なものに限定している。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		社会全体における若者職業的自立支援の優れた取り組みの普及という目的に対しては、大臣表彰という手段をもって、その取組を称え、広く周知することが最も有効な手段と認識している。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名		
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-
点検結果	本表彰については、これまで「若者自立支援フォーラム事業」(平成20年度限りの事業)や「職業能力開発関係厚生労働大臣表彰」と併せて行うことにより、会場借り上げ料の合理化を図るほか、被表彰団体等の推薦を関係機関(都道府県労働局)に依頼することにより、選定委員旅費の減に努めるなど、無駄のない予算執行を行ってきたところ。 こうした中、若年者の職業的自立支援の取り組みの周知や、社会全体における若年者の職業的自立を支援する気運の醸成が高まったこと等、一定の成果を上げたと判断できるため、23年度をもって事業を廃止した。			
	予算監視・効率化チームの所見			
	-	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
	-	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	375	平成23年行政事業レビュー	339	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.株式会社 創結			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
褒章品費	表彰楯の購入	0.06			
計		0.06	計		0
B.株式会社 東京写真イメージング			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
その他	記念撮影	0.04			
計		0.04	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 創結	表彰楯の制作	0.06	随意契約	
2	永和印刷株式会社	賞状の作成等	0.02	随意契約	

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京写真イメージング	記念撮影	0.04	随意契約	